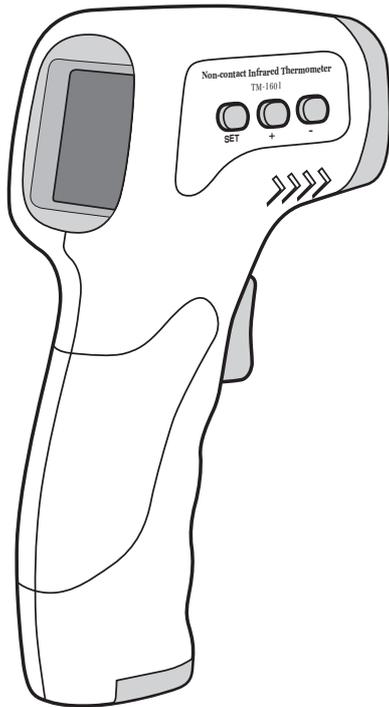


非接触温度計



— はじめに —

このたびは、非接触温度計をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みにになり、大切に保管してください。

※本製品は医療用の体温計ではありません。

— 安全に関する注意事項 —

この取扱説明書では、警告内容を次のように規定しています。

警告 :その事象を避けなければ、軽傷または中程度の障害を負う可能性のある場合、および物的障害の可能性のある場合に用いています。

注意 :製品を正しくご使用いただくための情報を記載しております。

本製品を安全かつ支障なくご使用いただくために、次の各指示事項にご注意ください。

警告 :引火性のあるガス、液体、粉塵などの漂うところなど危険領域で使用しないでください。

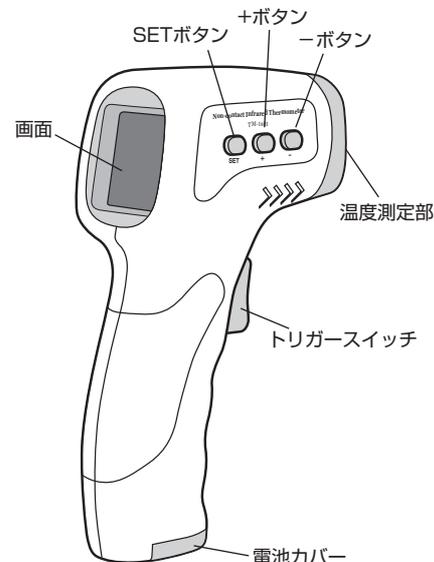
注意 :長時間使用しない場合は、漏洩による故障を防ぐため、電池を取外して保管してください。

注意 :耐水性はありませんので、本製品に水分をこぼさないでください。本製品内部が濡れると故障の原因となります。

— セット内容 —

本体 × 1
取扱説明書 × 1

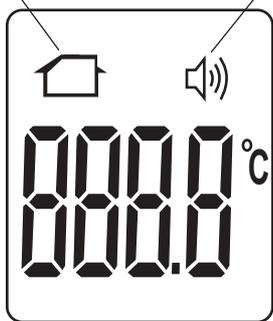
— 各部の名称 —



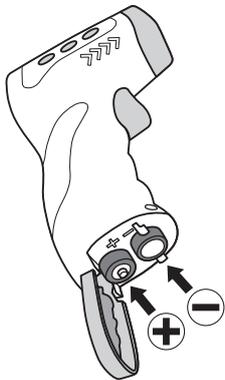
— 画面表示の説明 —

表面温度
測定モード

アラーム設定



— 電池の交換方法 —



注意 図にしたがって、乾電池の＋を間違えないように注意して取り付けてください

※ 誤った向きで入ると故障の原因になる場合があります

— 測定モードの切り替え —

1. トリガスイッチを引くと電源が入ります。
2. 電源が入っている状態で-ボタンを押すと表面温度測定モード、+ボタンを押すと温度補正モードに切り替わります。

- このアイコンが表示されている時は、表面温度測定モードです。
- アイコンが表示されていない時は温度補正モードで、離乳食やミルクなどの体温程度の温度測定や、一次スクリーニングに適したモードです。
- 両モードの切り替えは(-)(+)ボタンで行います。

※温度補正モードでの表示温度は一次スクリーニングを目的とした参考値となります。

— 設定変更 —

電源を投入後、SETボタン(※他のボタンを同時に押さないでください)を長押し(3秒程度)すると設定モードになります。SETボタンを押すごとに設定モードがF1→F2→F3と切り替わります。

F1:アラーム温度の設定(初期設定38.0℃)…温度補正モード時にアラームを鳴らす温度の下限値を設定します。(設定範囲37℃~42.9℃)

F2:温度補正(初期設定0.0℃)…表示温度の誤差を補正することができます。

F3:アラーム設定(初期設定ON)…ブザーによるアラームのON/OFFを切り替えることができます。
※初期設定でF3後SETボタンを押すと一度電源が切れます。

液晶の色について

緑色:37.4℃以下

黄色:37.5℃~アラーム温度の設定-0.1℃

赤色:アラーム温度の設定以上(初期設定38.0℃)

※アラーム温度を37.5℃以下に設定した場合、黄色は表示されません。

— 測定方法 —

測定対象から1~5cmの距離に温度測定部を向けてトリガスイッチを押してください。

— 商品仕様 —

センサータイプ	赤外線センサー		
測定範囲	表面温度測定モード	10℃~95.9℃	
	温度補正モード	32℃~42.9℃	
分解能	0.1℃		
測定精度	表面温度測定モード	±0.3℃	
	温度補正モード	32.0~34.9℃	±0.3℃
		35.0~42.0℃	±0.2℃
42.1~42.9℃	±0.3℃		
使用温湿度	温度 5~40℃、湿度 ≤85%		
保存温湿度	温度 0~50℃、湿度 ≤85%		
電源	単4電池 2本(別売)		
電池寿命	約12時間		

オートパワーオフ機能 測定終了後、約15秒で電源が切れます。

※赤外線を吸収又は遮断するものがあると測定に影響を与えます。(ほこり、水蒸気等)

エラー表示について

HI表示:表面温度測定モードで95.9℃、温度補正モードで42.9℃を超えた場合に表示されます。

Lo表示:表面温度測定モードで10.0℃、温度補正モードで32.0℃を下回った場合に表示されます。